



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 トリニティ工業株式会社

コード番号 6382 URL <http://www.trinityind.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 水川政明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 乗安弘治

TEL 0565-24-4800

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	16,952	21.6	782	83.1	916	77.1	711	82.8
27年3月期第2四半期	13,945	4.1	427	△3.3	517	△11.0	389	△3.7

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 539百万円 (32.6%) 27年3月期第2四半期 407百万円 (△57.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	39.07	—
27年3月期第2四半期	21.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	32,633		21,251		63.9		1,145.20	
27年3月期	32,115		20,893		63.9		1,127.52	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 20,850百万円 27年3月期 20,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	31,000	5.0	900	5.9	1,000	6.0	800	32.7	43.94	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	18,220,000 株	27年3月期	18,220,000 株
28年3月期2Q	13,518 株	27年3月期	13,518 株
28年3月期2Q	18,206,482 株	27年3月期2Q	18,206,858 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は169億5千2百万円と前年同四半期と比べ30億6百万円(21.6%増)の増収となりました。

営業利益は7億8千2百万円と前年同四半期と比べ3億5千5百万円(83.1%増)の増益、経常利益は9億1千6百万円と前年同四半期と比べ3億9千8百万円(77.1%増)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億1千1百万円と前年同四半期と比べ3億2千2百万円(82.8%増)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の増加により売上高は119億3千1百万円と前年同四半期と比べ30億4千1百万円(34.2%増)の増収、営業利益は10億1千6百万円と前年同四半期と比べ4億8千9百万円(92.9%増)の増益となりました。

・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の減少により売上高は50億2千1百万円と前年同四半期と比べ3千5百万円(0.7%減)の減収、営業損失は5千8百万円(前年同四半期は7千3百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、202億4百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が11億4千3百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、124億2千9百万円となりました。これは、投資その他の資産が3億8千7百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、326億3千3百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、89億6千2百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が7億7千6百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、24億1千9百万円となりました。これは、その他が7千3百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、113億8千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、212億5千1百万円となりました。これは、利益剰余金が5億2千9百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表いたしました予想に対し、設備部門の塗装設備等の売上が増加したことにより、売上高310億円、営業利益9億円、経常利益10億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億円に修正しております。

詳細につきましては、本日公表しました「平成28年3月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,932,422	9,446,904
受取手形及び売掛金	8,409,993	9,553,966
製品	69,155	56,583
仕掛品	527,567	621,016
原材料	336,929	297,735
その他	171,733	229,053
貸倒引当金	△2,685	△1,136
流動資産合計	19,445,115	20,204,123
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,880,437	4,880,446
その他(純額)	3,751,794	3,897,782
有形固定資産合計	8,632,232	8,778,228
無形固定資産		
	42,305	42,208
投資その他の資産		
その他	4,022,041	3,634,531
貸倒引当金	△25,728	△25,591
投資その他の資産合計	3,996,313	3,608,939
固定資産合計	12,670,850	12,429,377
資産合計	32,115,966	32,633,500
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,060,377	6,836,646
未払法人税等	80,269	93,783
賞与引当金	577,009	571,649
役員賞与引当金	42,651	19,720
完成工事補償引当金	92,249	83,981
その他	1,850,475	1,356,629
流動負債合計	8,703,032	8,962,409
固定負債		
役員退職慰労引当金	193,998	153,720
退職給付に係る負債	1,072,944	1,086,862
その他	1,252,451	1,179,221
固定負債合計	2,519,394	2,419,803
負債合計	11,222,427	11,382,212

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	784,172	784,172
利益剰余金	16,755,431	17,284,718
自己株式	△7,551	△7,551
株主資本合計	18,843,052	19,372,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,147,045	943,800
為替換算調整勘定	756,760	730,302
退職給付に係る調整累計額	△218,659	△196,400
その他の包括利益累計額合計	1,685,146	1,477,702
非支配株主持分	365,340	401,245
純資産合計	20,893,539	21,251,287
負債純資産合計	32,115,966	32,633,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,945,595	16,952,052
売上原価	11,806,413	14,419,486
売上総利益	2,139,182	2,532,566
販売費及び一般管理費	1,711,691	1,749,662
営業利益	427,491	782,903
営業外収益		
受取利息	46,268	51,624
受取配当金	21,252	25,090
持分法による投資利益	37,707	60,657
雑収入	15,705	12,788
営業外収益合計	120,934	150,161
営業外費用		
為替差損	15,809	788
固定資産除却損	14,897	15,188
雑支出	327	989
営業外費用合計	31,034	16,966
経常利益	517,391	916,099
税金等調整前四半期純利益	517,391	916,099
法人税等	115,787	166,658
四半期純利益	401,603	749,440
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,555	38,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	389,048	711,352

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	401,603	749,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,518	△203,244
為替換算調整勘定	△86,466	△49,641
退職給付に係る調整額	36,948	22,259
持分法適用会社に対する持分相当額	△22,390	20,999
その他の包括利益合計	5,609	△209,627
四半期包括利益	407,213	539,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400,689	503,908
非支配株主に係る四半期包括利益	6,523	35,904

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,889,168	5,056,426	13,945,595	—	13,945,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,889,168	5,056,426	13,945,595	—	13,945,595
セグメント利益	527,041	73,666	600,708	△173,217	427,491

(注)1.セグメント利益の調整額△173,217千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,931,042	5,021,010	16,952,052	—	16,952,052
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,931,042	5,021,010	16,952,052	—	16,952,052
セグメント利益又は損失(△)	1,016,666	△58,477	958,188	△175,284	782,903

(注)1.セグメント利益又は損失(△)の調整額△175,284千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2.セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。